

講義

職場の問題解決 リアリティショック への対応

平成25年度
新任保育士研修会
(就業継続支援)



盛岡大学准教授
盛岡大学附属
松園幼稚園園長
石川 悟司氏

新任保育士の資質向上を図る

全国的に待機児童の解消が叫ばれ、保育ニーズは高まっている一方で、保育士の人材確保が困難になっています。

岩手県社会福祉協議会福祉人材センターに昨年11月1日に設置された「岩手県保育士・保育所支援センター」では、専任コーディネーターが求

人側の保育所(園)と、求職者(潜在保育士)双方の相談・就労支援に応じています。

また「児童福祉研修事業」(保育士人材確保)では、養成学校生徒、新任保育士、潜在保育士を対象に研修会を開催し、再就職の支援や人材の資質向上を図っています。

平成25年度新任保育士(就業継続支援)研修会(平成26年1月14日～15日、会場は岩手県高校教育会館)には、概ね3年以内の新任保育士約70人が参加。職場の問題解決の対応、職員としての自覚、保育士として好ましい接遇などを講義や演習を通して学びました。うち、講義「職場の問題解決、リアリティショックへの対応」の概要をお伝えします。

皆さんは子どもの育ちに関わる方が好きで、保育の道に進まれた方々です。保育実践の現場には様々

ショックを意味あるものに

平成25年度 新任保育士(就業継続支援)研修会

主催/岩手県、県社協(県保育士・保育所支援センター)

- 1月14日
- [講義] 保育所(園)職員としての自覚
- 講師: 社会福祉法人江刺保育園園長 遠藤 清賢氏
- [演習] 事例研究
- 講師: 紫波町立佐比内保育所所長 藤沼真紀子氏
- 1月15日
- [講義] 職場の問題解決、リアリティショックへの対応
- 講師: 盛岡大学准教授、盛岡大学附属松園幼稚園園長 石川 悟司氏
- [講義] 保育士としての好ましい接遇
- 講師: 中村夢美子話すちから事務所 代表 中村夢美子氏

「平成26年盛岡市成人のつどい実行委員会」 が被災地応援募金を贈呈



平成26年「盛岡市成人のつどい実行委員会」(委員12名)は、盛岡市成人のつどい(1月12日、アイスアリーナ)の会場で被災地の復興

に役立てて欲しいと応援募金活動を行い、県共募に募金を贈呈しました。

実行委員会の熊谷和彦さん(岩手大学2年生)は「新成人は社会貢献への意欲があり、被災地を支援したいという手応えを感じました」と話しています。

応援募金担当者からのメッセージ

岩手県共同募金会: この8事業は、沿岸のこれからを支える大事な取組みとなります。次への一歩を皆様の力で後押ししてください。

宮古市社協: 震災後、全国の皆様よりたくさんのご支援をいただきありがとうございます。これからも応援をよろしくお願い致します。

大船渡市社協: 市外で暮らす人たちに、ひと時でも元気になってもらいたい。そんな想いの企画です。

陸前高田市社協: 町内会が広く失われたことで、未だ震災前の地域行事を行うことができない状態です。少しでも地域行事が復活できるよう、ご協力をお願いします。

釜石市社協: 避難生活者へのきめ細かな見守り体制構築には、もう少し皆様のご支援が必要です。ご協力をお願いします。

大槌町社協: ふるさとを離れざるをえなかった方々が、帰ってきたいと思える町をつくります。避難者と大槌の絆をつなぐプロジェクトにご協力をお願いします。

山田町社協: 被災したお爺さん達に、元気を取り戻してもらう秘密基地「俺たちの居場所」を作る事業です。

田野畑村社協: まだまだ被災地の復興・復旧には時間が必要です。皆様のご支援をよろしくお願いします。

野田村社協: いつも野田村へのご支援ありがとうございます。仮設住宅と既存地区へ、今こそ必要なサロン活動です。

●お問い合わせ

岩手県共同募金会

盛岡市三本柳8-1-3ふれあいランド岩手内
TEL:019-637-8889

Email: iwate-kyoubu@iwate-shakyo.or.jp
http://www.akaihane-iwate.or.jp/



な課題がありますが、「リアリティシ
ヨック」は《現実が理想とかけ離れ
ていることに衝撃を受けること》の
意味です。

リアリティシヨックは新任保育士
だけではなく、先輩保育士も同様の
側面を持っています。私は県内で最
初の男性幼稚園教諭ですが、子ども
が胸に触れてきたときは大きなシヨ
ックを受けました。

リアリティシヨックの3大発生要
因は「子ども」「親」「職員間」です。そ
の要因は独立したものではありません、必
ずどこかで関連しあっています。最
も多いケースは「子ども・親」「職員
間」の構図です。



例えば保護者からクレ
ームがあった場合、「私は
子どものことを考えて良
かれと思ったのに、親は
そのように受け止めてく
れない。自分は納得でき

ない」などといったケースです。
まず組織のルールとして1人で解
決しようとせず、上司への報告・連
絡・相談が必要です。

子どもたち一人ひとりが違うよう
に、親も様々な考えがあります。先入
観を持って接したり、一方的な話し
方をするのではなく、親の気持ちを
受け入れて歩み寄ることが必要で
す。それが保育士の専門性です。

では、リアリティシヨックをどう
乗り越えたらいいかです。
「ほうれんそう」（報告・連絡・相談）
はよく職場で使われますが、もうひ
とつの見方もあるでしょう。「ほうほ
う」と驚き、「それぞれ」という共感、
「そうそう」という同意、これも良好
な職場関係のためには大切な捉え方
です。いわゆる仲間のカバーによる
共感と肯定による「癒し」の構図です。

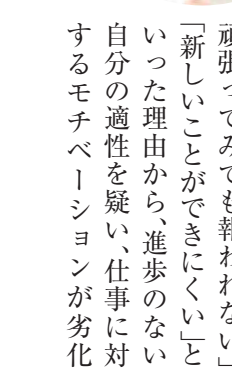
しかし、癒されただけでは乗り切
ったことにはなりません。癒しの「支
えあい」が「もたれあい」になつては
なりません。残念なことにここで留
まってしまうケースも少なくありま
せん。同じケースを繰り返せばリア
リティシヨックの免疫力が高まり、
それが「ことなかれ」主義につながり、
保育の鈍化にもつながり
かねません。



一方で組織の中で「いくら
頑張ってみても報われない」
「新しいことができにくい」と
いった理由から、進歩のない
自分の適性を疑い、仕事に対
するモチベーションが劣化



かねません。
一方で組織の中で「いくら
頑張ってみても報われない」
「新しいことができにくい」と
いった理由から、進歩のない
自分の適性を疑い、仕事に対
するモチベーションが劣化



し、離職につながる場合もあります。
よくあるケースは職場に行くのが辛
くなる、といった居場所の喪失の構
図です。最も悲惨なケースは、子ども・
親・職員間ともうまくいかず、孤立無
援の状態に陥ってしまうことです。
ダメージは周りの仲間のカバーや
癒しで一時的には回復されますが、
大切なのはそこから先です。起こつ
た事態を「自分にとって意味のある
こと」に変換する力、辛さと向きあい
プラスにする力が大切となります。
リアリティシヨックにはそれぞれ
に保育上の意味があり、それがいず
れは保育者である自分の「育ち」の起
爆剤となり、自分の「スキル」となり、
「財産」となります。
ダメージの中から価値を見出す鍵
は、自分の価値観をアップデートす
ることです。

自分の価値観を見直す

数年前の保育士を目指す学生を対
象にした調査によると、保育者から
見た「良い子」との設問には《素直話
しを聞いてくれる思いやりのある・
元気で明るい子》の順で回答し、「付き
合いやすい子」には《話しをしてくれ
る・元氣な明るい子》を挙げています。
逆に「苦手な子」の設問には《乱暴・
やんちゃ・分かりづらい・子どもらし
くない・自己中心的な子》。関わりづ
らい子」には《分かりづらい・自己中
心的な子》と回答しています。

一方で、子どもの側から見た「良い
保育者」との設問には《分かってくれ

る・やさしい・遊んでくれる》。「付き合
いやすい保育者」には《元気で明るい・
話しを聞いてくれる・優しい》を挙げ
ています。また、「苦手な保育者」には
《怒る・暗い・冷たい》など、「関わりに
くい保育者」には《表情が乏しい・親身
でない・怒る》を挙げています。

この調査から見えてくるのは、私
は保育者として「子ども・親・同僚」に
対して、どのような感覚（主観・フィル
ター）※その人特有のものを感じ方）
をもって接しているのか。そうして
また、それらの関連の中で保育者と
して自分はどう自己実現しようとし
ているのか。さらに自分（保育者）の
子どもに向けた思いと、子どもから
自分（保育者）に向けた思いとが矛盾
していないかなど、主観の問い直し
のヒントが隠されています。

子どもたち一人ひとりが違うよう
に、親にも様々な考え方がありま
す。先入観を持って接したり、一方的な
伝え方をするのではなく、親の気持
ちを受け入れて歩み寄ることが大切
です。親との会話の中で、保育者であ
るあなたの人間性を見極めている、
という意識を持つこと。その気持ち
が押しつけにならないよう、自分の
方から親の気持ちを分かってあげる
こと。伝えるだけでなく聞くことも
大切です。

子どもの様子をよく見て具体的に
親に伝えていくことは、親との連携
を取っていくうえで最も大切なこと
で、そのことが子どものより良い成
長につながります。